

-
- 【1】千葉県児童生徒・教職員科学作品展の結果について
 - 【2】科学研究発表会（千葉県高文連主催）の結果について
 - 【3】科学の甲子園千葉県大会の結果について
 - 【4】科学の甲子園ジュニア全国大会の結果について
-

【1】千葉県児童生徒・教職員科学作品展の結果について

千葉県児童生徒・教職員科学作品展の審査会が行われ、入賞作品が決まりました。高等学校の科学論文の部の部では、以下の4つの研究論文が特別賞を受賞し、全国大会である日本学生科学賞にすみます。

- 千葉県教育長賞 「鳥類の羽毛の撥水性と保水性」 千葉県立長生高等学校 3年
- 千葉市教育長賞 「建築用木材の最適な用途の特定」 千葉県立長生高等学校 3年
- 千葉県高等学校教育研究会理科部会長賞 「ウミホテルの生態研究！ーサンプル解析Ⅱー」
千葉県立生浜高等学校 3年
- 千葉県総合教育センター所長賞 「千葉ポートパークの二枚貝類の解明！」
千葉県立千葉北高等学校 2年

詳しくは右記の URL をご参照ください。 <https://www.ice.or.jp/nc/shien/kagaku/sakuhin/>

【2】科学研究発表会（千葉県高文連主催）の結果について

11月12日(土)に千葉大学工学部2号棟を会場に開催されました科学研究発表会の結果をお知らせいたします。以下の5つの研究発表が令和5年度全国高等学校総合文化祭（鹿児島大会）自然科学部門への千葉県代表となりました。

○口頭発表の部

物理分野：千葉市立千葉高等学校 地学部

<研究テーマ>雨に濡れない傘はどのような傘か

化学分野：千葉県立千葉東高等学校 化学部

<研究テーマ>二酸化炭素がアスコルビン酸の分解に及ぼす影響

生物分野：東邦大学付属東邦高等学校 生物部

<研究テーマ>カゴマット工法で護岸された河川に生息するイシガイ目貝類の発見

地学分野：千葉県立木更津高等学校 地学部

<研究テーマ>局地的な気象予測をするための安価な気象観測機器の開発と解析

○ポスター発表の部

千葉県立東葛飾高等学校 理科部

<研究テーマ>水がねじれる原因について

【3】科学の甲子園千葉県大会の結果について

11月19日(土)に第12回科学の甲子園千葉県大会が千葉県総合教育センターにて実施されました。16校16チームの参加でした。結果は以下の通りです。

○総合

- 優勝 千葉県立東葛飾高等学校
- 準優勝 渋谷教育学園幕張高等学校
- 第3位 千葉県立柏高等学校

○実技競技

- 第1位 千葉県立東葛飾高等学校

○筆記競技

- 第1位 千葉県立東葛飾高等学校

なお、優勝した千葉県立東葛飾高等学校は、令和5年3月17日から20日にかけて茨城県つくば市で開催される「第12回科学の甲子園全国大会」に千葉県代表として出場します。千葉大学では科学の甲子園千葉県代表校である千葉県立東葛飾高等学校への強化トレーニングを実施予定です。

大会結果等の詳細等は下記のURLをご参照ください

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/press/2022/kagakuno/kekka2022.html>

【4】科学の甲子園ジュニア全国大会の結果について

市川学園市川中学校は、12月2日から4日にかけて兵庫県姫路市で開催された「第10回科学の甲子園ジュニア全国大会」に千葉県代表チームとして出場しました。筆記競技と実技競技①では残念ながら入賞を逃しましたが、実技競技②では第2位の好成績を収めました。筆記、実技競技の総合得点による総合成績では7位入賞を果たしました。

大会結果等の詳細等は下記のURLをご参照ください

https://koushien.jst.go.jp/koushien-Jr/img/top/2022/press_2022.pdf

【編集後記】

いすみ市にある行元寺(ぎょうがんじ)を訪れた。山道を登ると、華麗な彫刻が目を引く重厚な朱塗りの山門が出迎えてくれる。豪華な雰囲気をもつこの山門はいすみ市指定文化財である。本堂に入って目を見張るのは幻の名工といわれる高松又八の「牡丹に錦鶏」の彫刻である。天然の宝石から作られた岩絵具を用いた豪華絢爛な彫刻が本堂の欄間に施されているのだ。本堂右側の茅葺屋根の客殿(旧書院)へ向かう。この建物は千葉県指定文化財である。旧書院の欄間彫刻は初代波の伊八作品である「波に宝珠」である。これは、葛飾北斎の有名作品「富嶽三十六景神奈川沖浪裏」の原風景といわれる伊八の代表作である。伊八の名作を実際に見ることができて感動した。住職が寺の歴史等も説明してくれたが、旧書院の茅葺の葺き替えのため、来年は「波に宝珠」を鑑賞できなくなる時期があるらしい。(橋)